

令和6年度 事務事業マネジメントシート

令和6年度 事務事業マネジメントシート		事務事業No.	12-	8
事業名	防災・安全交付金事業（交通安全対策分）		会計	款
			一般	項目
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために		課名	建設課
施 策	9-2 道路の整備・管理		係名	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者・ドライバー）、通過・来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	道路環境が整備出来ており、安全に通行が出来る。
事業内容	通学路等の安全確保を目的として歩行空間の確保ができるよう改修を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1 歩道整備率	10.6	10.7	10.8	%	↑	10.7
	2						
	3						
	4						
	5						
			令和5年度（決算）		令和6年度（決算）		令和7年度（予算）
全体事業費（千円）			12,234		40,627		33,500
財源内訳	うち一般財源	2,197		26,877		1,515	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町閑与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

①R6年度の改善計画	令和6年度からは通学路の安全対策としてグリーンベルトの設置を行う他、新たな整備計画を検討し計画的な事業の進捗を図る。	③取組の課題	通学路で通行者の安全が確保できていない箇所がある。
②R6年度に実施した取り組み	三和地区の通学路の安全対策としてグリーンベルトを設置した。また、東員第一中学校移転に伴う歩道整備を事業化した。	④今後の改善計画	交付金を活用し、整備計画に基づき計画的にグリーンベルトの設置や歩道整備を実施する。